

みさと

M i s a t o

— 美郷会理念 —

人と地域にやさしいオアシスを目指します



ショートステイ
こころはす
五十嵐
のご案内



足湯でまったりと
おくつろぎ!



ショートステイこころはす五十嵐は、昨年の2月に新規開設いたしました。要介護者が短期間入所し、入浴、排泄、食事等の介護、その他の日常生活のお世話などを行います。また、ご家族の身体的、精神的負担の軽減を図ったり、他にも冠婚葬祭や家族旅行など、介護者が泊まりがけで出かける場合や、他介護者が病気になり、一時的に世話ができなくなった時などにご利用いただけます。

こころはす五十嵐は、ショートステイには珍しくデッキに足湯が設置されており、天気の良いときな

どに足湯に入ることができます。利用者の皆様にとっても好評で、足のむくみが取れた!毎日でも入りたい!などの声が聞かれています。その他にも、季節の行事やボランティアの方から歌や踊りを披露していただいております。まだまだ始まったばかりの「こころはす五十嵐」ですが、安心して楽しくご利用いただけるような取り組みを考えて参ります。どうぞよろしくお願いたします。

管理者 鈴木美穂

医療法人 美郷会

<p>西蒲中央病院</p> <ul style="list-style-type: none"> ●認知症対応型通所介護「デイサービスセンターみさと」 TEL:0256-88-5521 FAX:0256-88-5531 ●通所リハビリテーション TEL:0256-88-0024(直通) ●居宅介護支援事業所「ケアプランセンターチューリップ」 TEL:0256-88-0180(直通) FAX:0256-88-0181 ●訪問看護ステーション ●訪問リハビリテーション TEL:0256-88-0171(直通) FAX:0256-88-0172 ●新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲 TEL:0256-88-0022(直通) FAX:0256-88-0033 NEW ●西蒲中央病院みさと訪問看護ステーション TEL:025-211-2116(直通) FAX:025-211-2126 	<p>住宅型有料老人ホーム こころはす西蒲</p> <ul style="list-style-type: none"> ●短期入所生活介護事業所「ショートステイこころはす西蒲」 ●通所介護事業所「デイサービスセンターこころはす西蒲」 ●居宅介護支援事業所「こころはす西蒲」 ●訪問介護事業所「こころはす西蒲」 TEL:0256-88-3113 FAX:0256-88-3115 	<p>住宅型有料老人ホーム こころはす小針</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「こころはすクリニック」 ●通所介護事業所「デイサービスセンターこころはす小針」 ●居宅介護支援事業所「こころはす小針」 ●訪問介護事業所「こころはす小針」 TEL:025-234-3800 FAX:025-234-3810
<p>こころはす榎尾</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ショートステイ「こころはす榎尾」 TEL:025-211-8325 FAX:025-211-8326 	<p>こころはす亀貝</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ショートステイ「こころはす亀貝」 TEL:025-260-0261 FAX:025-260-0268 ●デイサービスセンター「こころはす亀貝」 TEL:025-260-0255 FAX:025-260-0256 	<p>こころはす五十嵐</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ショートステイ「こころはす五十嵐」 TEL:025-201-6363 FAX:025-201-6360

社会福祉法人 友愛会

<p>グループホーム ゆうあい</p> <ul style="list-style-type: none"> ●認知症対応型 共同生活援助事業所 TEL:025-268-6840 FAX:025-268-6841 	<p>グループホーム ひまわりの家</p> <ul style="list-style-type: none"> ●認知症対応型 共同生活援助事業所 TEL:025-272-2701 FAX:025-272-2710
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

編集後記 [みさと編集委員会 佐藤]

新年明けましておめでとうございます。今年は暖冬といわれていることもあり、新潟の冬とは思えない日が続いていますね。しかし、運転と体調管理には気を抜かず注意していきましょう。広報誌「みさと」では、本年も皆さんに楽しんでいただける情報を掲載していけるよう、努めてまいります。今年も宜しくお願い致します。

NISHIKAN CHUO HOSPITAL 医療法人 美郷会 **西蒲中央病院**

発行責任者: 院長 松田 博人
〒959-0423 新潟県新潟市西蒲区旗屋731番地
TEL/0256-88-5521(代)
FAX/0256-88-5531
http://www.misatokai.or.jp/

西蒲中央病院 ホームページ
西蒲中央病院 Facebook

西蒲中央病院 検索

今回の表紙
「2019年度の振り返り」

- 年頭のご挨拶
- 知ったく情報 胃癌の原因と、ピロリ菌について学ぼう
- 地域連携相談室からのお知らせ
- こころはす五十嵐のご案内

令和2年 年頭のご挨拶

謹賀新年



理事長 江部 和人

新年明けましておめでとうございます。
皆様には良い年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年は、前回の東京五輪から56年目の東京オリンピック・パラリンピックが東京都を中心に開催されます。

東日本大震災の復興五輪の位置づけから聖火リレーは福島からスタートします。また、地球温暖化によるものなのか、開催時期の問題なのか、マラソン、競歩、サッカー、野球など一部の競技は、地方の札幌や宮城、福島などで行なわれるという「日本オリンピック」的様相を呈しております。いずれにしても世紀の五輪大会の開催と日本選手の活躍が期待されます。

昨年10月には消費税10%への引き上げが行なわれ、今年4月には診療報酬改定が予定されております。現在、厚労省と関係機関に於いて審議中ではありますが、従来の改定にも増して厳しい改定になるものと考えられます。

このような背景の中、当法人の本年の取り組みとしましては、まず、病棟再編成した地域包括ケア病棟(床)の運用を有効且つ、効率的にするため、関係各部署、職員間の連携、共有を強化していきます。また地域の在宅、施設の後方支援により重点置き、依頼があれば断らない、頼られる病院を目指します。

各施設に於いては、「ここはす小針」「ここはす西蒲」「ここはす亀貝」「ここはす榎尾」「ここはす五十嵐」を医療・介

護・福祉各事業が地域関係機関と連携、協調して事業の安定運用を継続的に行って参ります。又、在宅、訪問事業は国の指針でもあり、その必要性、需要は大きく拡大されます。当法人の2つの事業所の訪問看護(リハビリ)ステーションも人員を増員し、サービスの質を向上させ、地域の拡張を図り、病院をはじめ当該法人の関係事業と共有、連携を進め、地域完結型の医療・介護を実践していきます。



子供から高齢者、難病、障害を持たれる方などが、住み慣れた地域において尊厳をもち安心、安全な生活ができるように医療や福祉関係者、行政、地域住民と連携を図りつつ、医療・介護・生活支援サービス等を一体的に提供し、地域包括ケアシステムの構築に引き続き取り組んでいきます。

ワークライフバランスを重んじ、福利厚生の実を図り、働きやすい環境整備に努め、職員一丸となり、法人の理念である「人と地域にやさしいオアシス」めざし、医療・在宅ケアに取り組んで参ります。

皆様にとりまして、最良の子年になりますことをご祈念申し上げ年頭の挨拶と致します。



Shittoku Joho 知ったク 情報

今回の
テーマ

胃癌の原因と、ピロリ菌について学ぼう



かつて胃癌は、喫煙や飲酒、塩分の過剰摂取などの不摂生が原因と考えられていました。40年前に胃炎患者の胃内からピロリ菌が発見され、その後の研究により胃癌の起原菌であることが明らかになりました。ピロリ菌に感染し胃炎が発症すると、「胃もたれ」や「むかつき」などの一般的な胃炎症状が現れます。ピロリ菌が産生する炎症物質には発癌性のものがあり、これが胃癌の原因とされています。

ピロリ菌の検査には、①血液/尿/糞便検査、②呼気検査、③胃内視鏡を使った検査があります。①②は内視鏡を行わずに出来る検査で、特に血液検査は簡便な為、健診でも可能です。感染が判明しても除菌治療を行う前に、半年以内に必ず内視鏡検査を受けていることが決められています

(健診でもOK)。これは既に胃癌が発生している可能性も考えられ、その場合は胃癌の治療が優先されるからです。

ピロリ菌の治療は、胃薬と抗生物質を1週間服用します。現在シート状に包装され分かり易くなっており、一般の保険診療で受けられます。内服後1ヶ月以上経ってから効果判定を行います。不成功の場合は二次除菌薬で同様に治療を行います。

人によっては胃炎に罹っていても、症状が出現しないことがあります。症状の有無にかかわらず、ピロリ菌が気になる方は、お気軽に当院内科外来にご相談下さい。最後に、胃癌の早期発見の為に、積極的に内視鏡検査を受けることをおすすめします!



消化器内科 矢野雅彦

地域連携 相談室 からの お知らせ



あけましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願い致します。



相談支援窓口のご案内

地域連携相談室では、患者さんやご家族の不安や心配ごとのご相談をお受けしています。専任の社会福祉士がお話を伺い、一緒に解決の為の方法を考えます。ご相談は無料で、秘密は固く守ります。「入院生活に不安や心配なことがある」「退院後の介護が不安だ」「医療費や介護費用の心配がある」...など、どんなことでもお気軽に地域連携相談室担当までお声かけください。



医療連携のご案内

地域に密着した医療提供を目指し、在宅や施設で療養されている皆さんが、安心・安全に療養生活を送ることができるよう、スムーズな連携に努めて参ります。また、地域の医療・介護連携がより良いものになり、住みよい地域づくりの一助となれるよう地域における役割を果たすべく努力致します。今後ともよろしくお願い致します。

